

蒲生干潟の地形調査⑩

■安定している潟湖，増水時のみ通水する東側通水部分

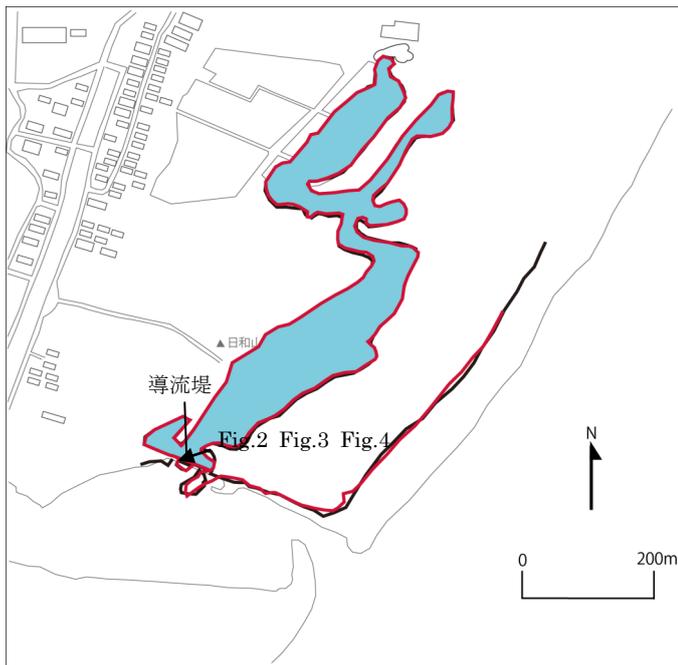


Fig.1 2月9日・3月8日の汀線・海岸線の簡易測量結果



Fig.2 満潮時には通水していない 東側通水部分



Fig.3 川から潟湖に流れ込む水 西側通水部分



Fig.4 川から潟湖に流れ込む水 新しく作られた通水部分

調査日 2016年3月8日(火) 13:30~15:00
 この日の満潮時刻は15:00であり満潮時間帯(潮位138cm)に調査を行った。Fig.1で3月の汀線および海岸線を赤，2月のそれを黒で示した。2月の調査と比べて潟湖や海岸線は概ね安定していた。3箇所ある通水部分の東側では満潮時には通水されておらず，通水部に砂が堆積していることが確認された(Fig.2)。しかしながらこの写真撮影後，満潮に近づくにつれ河口からの水が流れ込むようすも確認できた。また川から潟湖への水の流入は，3箇所ある通水部分のうち，新しく作られたものと西側部分からの2箇所ではかなりの流速で流れ込んでいた(Fig.3 Fig.4)。

(中田 晋)